## 寒務でgo!

開催報告

2022 がん登録実務者 リモート情報交換会

> Yoshifumi Matsumoto 松本吉史



大阪医科薬科大学病院

日本がん登録協議会(JACR)第31回学術集会のプログラムの一環として、学術大会1日目(6月2日17:20~18:20)にJACR教育研修委員会企画『がん登録実務者情報交換会 実務でGo!』をオンラインで開催しました。プログラム内容は、1.テーマ別グループ別の情報交換会(以下、交換会)、2.グループ発表としました。当日、座長は私を急根大学医学部附属病院 中林愛恵さん。昨年もご協力をいただいたファシリテーター(17名)の方々と運営を行いました。テーマは参加者より事前に希望を聴き、テーマ別・

院内がん登録 / 全国がん登録担当者別に分類し、9つのグループとしました。主なテーマは、希望が多かった①研修会、②報告書作成、③統計解析、④人材育成、⑤ Case Finding、⑥集約から構成し、全国(23 都道府県33施設)より40名が参加いただきました。交換会の時間が35分間でしたので、予定時間内に終わるだったので話しやすかったと感想でいたので話しやすかったと感想ができた雰囲気でした。グループ発表では、交流ができてよかったとの

感想を多くいただきましたが、人材 育成(研修会開催、施設内での教育、 後任育成)や、施設内でアピール方 法などが課題として上がっていまし た。また、もう少し話したかったと のご意見もあり、更なる考案が必要 と感じました。

開催後のアンケートでは、9割が「満足」および、「今後も参加したい」とあり、テーマにおいては①報告書作成、②登録業務、③新人教育、④研修会の希望順の結果でした。今後も、誰もが気軽に参加ができ、業務の情報や悩みなどを共有できる交流の場として開催ができればと思います。

